



V7.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日：2018 年 12 月 12 日

はじめに

リリースノートでは mitoco の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト： <https://doc.terrasky.com/display/MTCUG>

1. 目次

1. カレンダー	5
1.1. ビューのメンバーにロールの指定	5
1.2. 日 / 週の表示形式に場所の追加	6
1.3. 他人の予定編集権限の付与	6
1.4. “私のビュー”を優先表示	7
1.5. 会議室利用状況センサーの複数箇所での利用	7
1.6. 予定確認コンポーネント	7
2. ToDo	8
2.1. 割り振られたタスクの任命先変更	8
2.2. 期限絞りこみ機能の改善	8
3. 掲示板	9
3.1. 公開前記事の添付ファイルが閲覧できてしまう問題の解消	9
4. ワークフロー	10
4.1. プロセス情報のエクスポート・インポート機能	10
4.2. 代理承認者設定機能の拡張	10
4.3. 一覧画面の拡張	11
4.4. API の提供：申請情報一覧取得	11
5. 全般	11
5.1. 重要な更新の対応	11
6. モバイル カレンダー(iOS 版)	12
6.1. みんなの予定機能からの予定作成での挙動変更	12

7. モバイル カレンダー(Android 版).....	12
7.1. みんなの予定機能.....	12
8. モバイル ToDo(iOS 版)	12
8.1. 期限絞り込み機能の改善	12
9. モバイル ToDo(Android 版)	12
9.1. 期限絞り込み機能の改善	12
10. モバイル Board(iOS 版)	13
10.1. iOS12.1 で発生する問題の改善	13

デスクトップ版 新規機能追加

1. カレンダー

1.1. ビューのメンバーにロールの指定が可能に

ビューを作成する際、ユーザ単位その他、Salesforce のロールを使用したビューが作成できるようになります。

これまで mitoco カレンダーのビューはユーザ単位でしか指定できなかったため、組織改編に伴いマスターとなるユーザ情報が更新されてもカレンダーのビューは自動更新されず、自分で作り直さなければいけませんでした。当機能の追加により、ロールを利用したビューを作っておけば、システム管理者によってロール情報が更新されることで、各ユーザが利用するビューも最新の組織情報で更新され、個々にアップデートする必要がなくなります。



1.2. 日 / 週表示形式の予定に場所を追加

日と週の表示形式での予定に、「場所」も表示されるようになります。

これまでも月、週、日形式の予定一覧上で、各予定にマウスをあてると、件名/時間の他に場所/任命先等の情報が表示されました。しかし、俯瞰して予定を見る場合などに、1つ1つの予定にマウスを当てることなく、すばやく場所を確認したいというニーズが高かったため、場所の表示を追加しました。



1.3. 他人の予定編集権限の付与

他人の予定を編集する権限を、付与することができるようになります。

V6 までの mitoco では、他人の予定を作成することはできますが、他のユーザが作成した他人の予定を編集することはできませんでした。そのため、ユーザ同士が互いの予定を調整し、登録/編集するといった運用をしたいという機能追加の要望が寄せられていました。

当機能によって、組織全体やプロフィール単位またはユーザ単位で、他人の予定の編集を許可する設定ができるようになります。



1.4. “私のビュー”を優先表示

ビューの選択画面では、これまで「公開ビュー」「私のビュー」の順で表示されていましたが、今回のバージョンアップ以降、「私のビュー」「公開ビュー」の順に変わります。

多くのお客様より、自分で作成した「私のビュー」を、組織が用意した「公開ビュー」より頻繁に使っているという声が寄せられています。また、「公開ビュー」が 10 個以上提供される場合もあり、よく使う「私のビュー」はスクロールしないと表示されないこともありました。この表示順を変更することによって、上記の課題を解消します。



1.5. 会議室利用状況センサーの複数箇所での利用

会議室利用状況センサーの親機を、複数登録できるようになります。

V6 までは、1 つの組織において 1 つの親機による会議室利用状況センサーしか設定できませんでした。そのため、「会議室が複数の階に分かれている」、「会議室が離れている」などで、複数の親機が必要になる場合はご利用いただけませんでした。今回のバージョンアップにより、1 組織で複数の親機が利用できるようになったため、自由度の高い会議室管理が可能になりました。

1.6. 予定確認コンポーネント

指定したユーザの予定を、すばやく表示することができるコンポーネントを提供します。

例えば他のユーザ宛てに電話がかかってきた時に、そのユーザの予定を確認するのに手間がかかる、といった声が多く聞かれました。以前のバージョンでは、自分自身の予定をすぐに手軽に確認できるコンポーネントは提供していましたが、今回のバージョンアップで、このコンポーネントを他ユーザにも適用しました。この予定確認コンポーネントでは、ユーザ名を入力して指定するだけでなく、最近使ったユーザが候補として表示され、すぐに選択することができます。

2. ToDo

2.1. 割り振られたタスクの任命先変更

他人から割り振られたタスクの任命先を、他のユーザに変更することができるようになります。

これまで上司やチームメンバーなど自分以外の人からタスクを割り振られた際、別の人をアサインしたい場合には依頼元のユーザに都度変更の依頼をしなければなりませんでした。今回のバージョンアップによって、このような依頼をすることなく、他ユーザへの割り振りが可能になります。

2.2. 期限絞りこみ機能の改善

ToDo の絞り込み機能で、指定した絞り込み対象日以前が締切日の未完了タスクも表示対象になります。

V6 までは、「今日」で絞ると、今日 1 日が期限になっているタスクが対象となり、前日以前が期限で完了になっていないタスクは抽出対象となっていませんでした。その結果、完了漏れを見逃してしまうという声が寄せられました。今回のバージョンアップにより、「今日」を選択すれば、今日以前が締切日になっているもの、「今週」とすれば、今週以前が締切日に設定されているタスクが対象となり、未完了タスクの見逃しを削減することができるようになります。

3. 掲示板

3.1. 公開前記事の添付ファイルが閲覧できてしまう問題の解消

公開前の掲示記事の添付ファイルは、レビュアーなど記事が閲覧可能なユーザ以外は閲覧できないように改修しました。

V6 までは、公開日前の掲示や下書きなど、公開されていない掲示（公開前、下書き、レビュー中）に添付されたファイルが、Salesforce のグローバル検索で、該当するキーワードを指定した場合、検索され表示されていました。今回のバージョンアップにより、この問題を解消します。

また、公開日時が過ぎた掲示の添付ファイルは、Salesforce のグローバル検索にて検索が可能ですが、公開日時が過ぎた掲示について、添付ファイルの閲覧権限を削除するバッチ処理を同梱します。これを実行することで、権限の削除を実行することができるようになります。

4. ワークフロー

4.1. プロセス情報のエクスポート・インポート機能

Sandbox 環境のプロセス情報をエクスポートし、本番稼働させる環境にそのプロセス情報をインポートすることができるようになりました。

本番環境で直接プロセス情報の作成をすることも可能ですが、新規導入時などは、Sandbox 環境で作成したプロセス情報の動作確認を行い、問題ないことを確認してから本番環境に反映することが推奨されます。

V6 までは、Sandbox に作成したプロセスと同じものを本番環境に手動で 1 つ 1 つ作成する必要がありましたが、この機能によって、安全かつ確実に、動作確認の取れたプロセス情報の移行を実施できるようになります。



4.2. 代理承認者設定機能の拡張

特定の権限を付与することで、他人の代理承認者を設定することができるようになりました。

V6.0 までは、システム管理者以外のユーザは、自分以外の代理承認者を指定することができませんでした。

この機能によって、緊急で代理承認者を設定しなければならない場面において、部門長など権限のあるユーザに権限を付与することで、システム管理者に依頼することなく、部門やグループ内でワークフローの運用を続けることができるようになります。

4.3. 一覧画面の拡張

一覧画面を利用ユーザ別に、カスタマイズできるようにしました。

ユーザ毎に、「申請済み」「処理待ち」「処理済み」「回覧待ち」のいずれかを、初期表示として指定できるようになります。承認件数が多いため初期表示は「処理待ち一覧」にしたい、承認することはほぼないので自分が申請をあげた「申請済み一覧」を初期表示にしたい等、利用者に応じた初期設定が可能になります。

4.4. API の提供：任意の申請情報の取得

申請情報を特定の条件で取得する API を用意しました。

この API を利用すれば、自分が承認しなければならない申請情報を取得し、独自の一覧画面を作成することができるようになります。

5. 全般

5.1. Salesforce の重要な更新への対応

次の重要な更新に対応しました。利用中の組織でこの更新を有効にした状態で、mitoco を利用することができます。

- 「管理パッケージの非グローバルコントロールメソッドへのアクセスを無効化」
- 「Visualforce、コミュニティビルダー、Site.com Studio、コンテンツファイルの URL からインスタンス名を削除」

モバイル版 新規機能追加

6. モバイル カレンダー(iOS 版)

6.1. みんなの予定機能での予定作成時の挙動変更

「みんなの予定」を表示中の画面で新規予定を作成する際、表示されている自分以外のユーザや施設を、この新規予定の初期情報として表示しないようにしました。初期情報として表示されていることを気づかずに登録してしまった、という声が多かったため、上記の挙動に変更しました。

今回のリリースで、どの画面から予定作成画面を開いても、初期値としてユーザや施設を設定することはなくなりますので、ご注意ください。

7. モバイル カレンダー(Android 版)

7.1. みんなの予定機能

Android ユーザの皆様！お待たせしました。

iOS 版では先行して利用可能になっていた「みんなの予定機能」をリリースします。デスクトップ版で作成したビューを利用して、複数人（施設含む）の予定を確認することができるようになります。

8. モバイル ToDo(iOS 版)

8.1. 期限絞り込み機能の改善

デスクトップ版と同様に、絞り込み機能で、指定した絞り込み対象日以前が締切日のタスクも対象になります。

「今日」を選択すれば、本日以前が締切日になっているもの、「今週」とすれば、今週以前の締切日が設定されているタスクが対象となります。

9. モバイル ToDo(Android 版)

9.1. 期限絞り込み機能の改善

8.1.をご参照ください。

10. モバイル Board(iOS 版)

10.1.iOS12.1 で発生する問題の改善

アプリケーションをバックグラウンド（タスクにはアプリが残っている状態）から立ち上げた場合や、Push 通知からアプリケーションを起動する際にエラーダイアログが表示される場合があったため、この問題を改善しました。

以上

mitoco V7.0 バージョンアップ リリースノート

株式会社テラスカイ

URL : <https://www.terrasky.co.jp>

E-Mail : support@terrasky.co.jp
